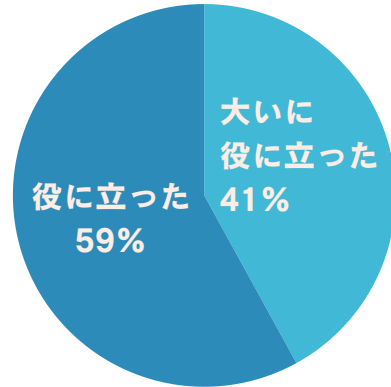


1

自社の脱炭素化に役に立った **100%**



スクールが、自社の脱炭素化に役に立ったと回答した修了事業者は全体の100%。

さらに、「別の方法で進めていたと思うが、スクールの参加ほどの進展はなかったと思う」が全体の51%、「スクールを受講していなければ、脱炭素化は進められなかったと思う」が全体の28%を占めています。

2

知識習得＋実情にあった個別面談＋異業種交流

各社の実情に応じたサポートや異業種の学びあいの場が好評

- ・ 企業の脱炭素の取組は馴染みがなかったもので、色々と学べて良かった。
- ・ 自分で自社の取り組みなどについて改めて調べたりまとめたりすることで、理解がより深まり課題も見えたため、参加してよかった。
- ・ 脱炭素化の重要性や実践方法について深く学ぶことが出来た。演習を通じて、自社の具体的な計画を考える機会になり、理論だけでなく実践的なスキルを学ぶことが出来た。
- ・ マイルポストで個別面談がある事で、実情に沿った相談が出来た。
- ・ メンバーの知識構築の場、発表の場の形成につながった！
- ・ 脱炭素に対する意識が非常に高く、また、多様な企業が集まり、それぞれ脱炭素化の進度も違う中で、各社様々な取り組みをしており、非常に参考になった。
- ・ 他の企業の取り組みや悩みなどを知ることが出来、モチベーションが上がった。
- ・ 異業種の取組を聞くことが出来て、良かった。



脱炭素で未来を拓く ひょうご脱炭素経営 スクール

ともに、学ぶ！

脱炭素経営の次の1手に



コスト削減や補助金活用、取引継続、採用強化につながる脱炭素経営

2026年度プログラム（締切：7月27日（月））

定員に空きがある場合、講義開始まで申込を延長いたします。

- 対象：兵庫県下に立地し、脱炭素経営に1歩踏み出したい事業者40社程度
＊どんな業種でもご参加いただけます。
＊1講座あたり、1社2名程度まで受講可能
- 期間：令和8年8月～令和9年3月
- 講師：畑中 直樹氏（ひょうご持続可能地域づくり機構・研究所代表理事）
- コース：一般コース（ステージ1、ステージ2）／SSコース＊
＊中小企業版SBT取得、スコア3算出に向けて特化したコース
- 一般コース：ステージ1：計4回、ステージ2：計4回（適宜、別途個別面談を実施）
第1回8/27、第2回、9/24、第3回10/15、第4回11/19、第5回調整中、第6回1/14、第7回2/25、第8回調整中
- SSコース：計3回 ● 参加費：無料
※SSコース：上記第3回、第7回、第8回の講義前後または、別日（受講者調整）で実施

申込フォーム



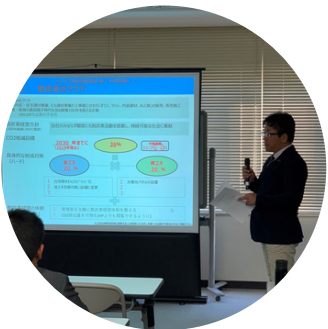
スクール概要
詳細はこちら



こんな事業者の方におすすめ！

- ✓ 物価高騰・エネルギー危機に備え、経営改善に取り組みたい。
- ✓ 中小企業版SBT認定に向けて動きたい。サプライチェーン全体で削減したい。
- ✓ 取引先から脱炭素化の要請がありそう。
- ✓ 脱炭素経営の社内浸透を図り、社内の人材育成や人材確保につなげていきたい。
- ✓ 担当者は自分だけ。相談相手がほしい。
- ✓ 兵庫県・神戸市の補助を効果的に活用したい。

スクール概要



座学＋グループワーク＋個別面談＋修了発表

1 座学

脱炭素経営を一步進めるための計画検討に向け、講師からレクチャー。実践者の話題提供も。
＜テーマ＞

- ・排出量の把握のポイント
- ・目標設定の考え方
- ・脱炭素経営の実践例
- ・対策について
- ・社内体制・社外PRについて

講師



ひょうご持続可能地域
づくり機構（HsO）
代表理事
畑中 直樹氏

（一社）ひょうご持続可能地域づくり研究所
（Hsl）代表理事、大阪大学大学院工学研究科 招
聘教員（環境・エネルギー工学専攻）、（公財）地
球環境戦略研究機関（IGES）関西研究センター
元客員研究員、総務省地域力創造アドバ
イザー、豊田市脱炭素スクール校長、他歴任

2 グループワーク・個別面談・現場見学会等

全ての講座を受講することで、脱炭素経営計画が作成できるシートを配布します。各自で取り組むだけでなく、同じ悩みを持つ事業者同士、各社の経験等を共有しながら、学びを深めていきます。
あわせて、現場見学会や先駆者の修了生の取り組みから学びます。
また、各社の進捗にあわせて、講師・メンターによる個別相談も実施します。各社の実情や悩みに寄り添います。

3 修了発表会

作成した脱炭素経営計画について発表します。
修了発表後、修了要件を満たした事業者の方には修了証を授与します。
＜修了要件＞
①全回参加（欠席回は動画を視聴・ワークシート提出）
②検討の取りまとめ・発表
③成果の発信（社内外への発信）



スクール概要▶

本スクールの特徴

自らの力で！
だから、腹落ち
する計画に。

経営課題解決
につなげる

ネットワーク
形成

- ・座学＋グループワークを通じて、自らの力で「脱炭素経営計画」を組み立てるスクール。
- ・脱炭素化だけではなく、「人材育成」「人材確保」「顧客創造」など、経営課題解決につながる「脱炭素経営計画」を検討します。
- ・講座を通じ、1人で悩まず、同じ悩み・課題を持つ方々とのネットワーク形成につながります。若手人材の育成にもご活用いただけます。
- ・修了事業者は、兵庫県・神戸市・ひょうご持続可能地域づくり機構（HsO）のHPでご紹介。

自社のステージに応じて受講可能なコース

- ・自社の状態にあわせて学べて学ぶことができるよう2つのコースとステージを提供。
- ・なお、一般コースについては、2ステージに分かれていますが、両方受講いただくことをおすすめしています。

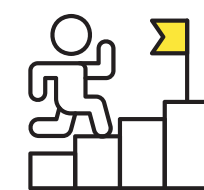
一般コース ステージ1



脱炭素経営の国内外の動向、目標設定やアクションについて学びます。既に目標が定まっている事業者の方も、未来に向けて必要な水準、取り組みについて学び、脱炭素経営宣言を取りまとめます。

回数：計4回
開催方法：現地orオンライン

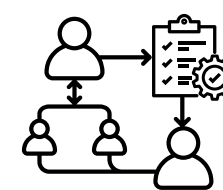
一般コース ステージ2



ステージ1で設定した目標に向けて具体的なアクションを考えるステージ。現場見学会や各社との意見交換により学びを深め、実践に向けた検討を進め、脱炭素経営計画を取りまとめます。

回数：計4回
開催方法：現地orオンライン

SSコース



スコープ3算出、SBT取得に向けて取り組むコース。スコープ3算出に向けて、1歩を踏み出します。

回数：計3回
対象：脱炭素経営スクール修了生及び受講生
開催方法：現地orオンライン
＊受講生の希望に応じて設定

修了生（2024年度、2025年度）

【2024年度】石光商事株式会社（卸売業・小売業）／旭光電機株式会社（製造業）／グッドホールディングス株式会社（廃棄物処理業/生活関連サービス業・娯楽業）／株式会社クワタ（卸売業・小売業）／株式会社コウエイ（農林業／製造業）／株式会社神戸マツダ（運輸業/卸売業・小売業／金融業・保険業）／CIMSジャパン株式会社（製造業／研究開発）／新明和工業株式会社（製造業）／西部サービス株式会社（廃棄物処理業）／株式会社ゼロプラス（経営コンサルティング）／株式会社坪田測器（製造業）／日本海工株式会社（建設業）／白鶴酒造株式会社（製造業）／株式会社みのる製作所（製造業）／株式会社山本電機製作所（製造業）

【2025年度】アスカカンパニー株式会社（製造業）／石光商事株式会社（卸売業・小売業）／有限会社岡田組（建設業）／生活協同組合コープこうべ（生活関連サービス業・娯楽業／卸売業・小売業）／DSL.ジャパン株式会社（製造業）／株式会社紅中（卸売業・小売業／製造業）／株式会社ホンダモビリティ近畿（卸売業・小売業／自動車販売）／ユニタイト株式会社（製造業）

＜SSコース＞石光商事株式会社（卸売業・小売業）／新明和工業株式会社 航空機事業部（製造業）／株式会社山本電機製作所（製造業）／ユニタイト株式会社（製造業）

修了生の脱炭素経営アクションの詳細はこちらから ▶▶▶

